

調 達 品 目 表

調達要求番号		作成部課	補給本部航空機部航空機管理課
調達要求年月日		作成年月日	
仕様書番号	C & L P S - B 9 9 4 8 7 - 1 5		

品名	カタログ製品名 ^{a)}	数量・単位	契約不適合 修補等請求 期限の表示
コンプレッサー	(株)日立産機システム P B D - 7 . 5 M N B 6 又は 北越工業(株) S A S 8 S D - 6 C 又は同等以上のもの (他社の製品を含む。)	E A	#

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定する際の参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。

1.4 引用文書

航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達（昭和 57 年航空自衛隊達第 5 号）

2 製品に関する要求（同等とする性能等）

2.1 要求諸元

- a) 吐出圧力 0.9 MPa 以上
- b) 吐出空気量 800 L/min 以上
- c) 冷却方式 空冷
- d) 電源電圧 三相 200 V 60 Hz
- e) モーター出力 7.5 kW 以上
- f) ドライヤー出口露点 15 °C 以下（圧力下）
- g) 最大寸法（幅×奥行×高さ） 1 000 mm×850 mm×1 500 mm

2.2 機能・性能

サプライチェーン・リスクへの対応に関する要求事項を適用する。

5.1 提出書類

- a) 類別原資料 必要（ただし、防衛省に納入実績のある製品又はナショナル物品番号（NATO物品番号）が付与されているものについては不要とする。）
- b) 取扱説明書 必要
- c) 特定化学物質等の資料 必要
- d) 貴金属等管理資料 必要

5.2 附属品 (本体 1 E A あたりの数量)

補助タンク (容量 900 L 以上) 3 E A

5.3 設置・調整

官側と調整の上、**図 1** を基準に次により、設置及び調整を行うものとする。

- a) 本体から補助タンクまでは、金属配管又はフレキシブル配管、補助タンクから建屋配管までは、金属配管を使用し、発錆及び振動を考慮した接続とする。
- b) 補助タンクの空気出口には、回転式カップラ (三分岐) を取り付ける。
- c) 設置場所にある既設の分電盤から本体までの電源ケーブルを接続する。
- d) 配管及び電源接続後、製品の機能を満足していることを確認する。

5.4 立入制限場所への立入

設置及び調整に当たり、部隊等の長が定めた立入制限場所へ立ち入る必要がある場合は、**航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達**の定めるところにより、立入りを許可された者でなければならない。